

みずほCustomer Desk Report 2020/11/17 号(As of 2020/11/16)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	104.69
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.66	1.1846	123.90	1.3221	0.7290
SYD-NY High	105.13	1.1869	124.44	1.3242	0.7326
SYD-NY Low	104.37	1.1815	123.63	1.3167	0.7266
NY 5:00 PM	104.57	1.1856	123.97	1.3202	0.7321

NY DOW	29,950.44	470.63	日本2年債	-0.15	0.00bp
NASDAQ	11,924.13	94.84	日本10年債	0.02	0.00bp
S&P	3,626.91	41.76	米国2年債	0.178	▲0.20bp
日経平均	25,906.93	521.06	米国5年債	0.407	▲0.15bp
TOPIX	1,731.81	28.59	米国10年債	0.910	1.32bp
シゴ`日経先物	26,180.00	545.00	独10年債	-0.5460	0.30bp
ロンドンFT	6,421.29	104.90	英10年債	0.3470	1.00bp
DAX	13,138.61	61.89	豪10年債	0.8920	0.00bp
ハンセン指数	26,381.67	224.81	USDJPY 1M Vol	6.03	▲0.18%
上海総合	3,346.97	36.86	USDJPY 3M Vol	6.36	▲0.18%
NY金	1,887.80	1.60	USDJPY 6M Vol	6.55	▲0.13%
WTI	41.34	1.21	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	153.815	1.96	EURJPY 3M Vol	6.75	▲0.17%
ドルインデックス	92.56	▲ 0.20	EURJPY 6M Vol	7.01	▲0.14%

東京	東京時間のドル円は104.66レベルでオープン。仲値後にアジア株が広範に上昇するのを受けてドル売りが強まり、104円半は付近まで下落。その後ドル売りの流れが一服したことを受けドル円も小動きとなり、104.55レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.55レベルでオープン。ドル売りムードが続く中で立ち上がり104.37まで売られるも、昼前に米製薬会社のワクセン(先週とは別のもの)についてのヘッドラインを好感し一時105.13まで上昇。しかし105円台は守れず104.91レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	中国10月鉱工業生産が予想を上回り、日中韓を含む東アジア15か国が、地域的、包括的経済パートナーシップ協定に署名したことからリスクオンでドル売りが強まり、ドル円は104.37まで下落した後は、米バイオテクノロジー企業のワクセンが94.5%の有効性を示し、普通の冷蔵庫で30日間保存できたことを示すデータがあることを報告し、米金利が急伸する動きにドル円も105.13まで戻すが、金曜の高値105.15を抜けて下り、上値が徐々に切り下がっていることから利益確定の売りが持ち込まれ、104.91レベルでNYオープン。朝方は11月連銀製造業景況指数が予想を下回り一旦ドル売りが持ち込まれ、その後もワクセンのニュースを受け上昇していた米金利が落ち着く展開に104.52まで反落する。午後に入り104.50まで下落する局面もあったものの、株高を受けたドル売り、円売りにドル円は値動きを挟まれ、狭いレンジでの推移が続く104.57レベルでクロスした。一方、ユーロドルはリスクオンから欧州時間に1.1869まで上昇するが、ワクセンのニュースを受けた米金利高を背景に1.1825まで反落し、1.1835レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎドル買いが継続する中、デュー・ス・エイ中銀総裁が「ユーロドルの為替の動きは心配事である」と発言したこともあり、1.1815まで下押しするが、その後は上昇していた米金利が上昇幅を縮小させる動きにドル売りが優勢となり、ユーロドルは1.1845まで戻す。午後は株式市場が史上最高値で引ける中、リスクオンのドル売りに1.1856まで戻しそのまま高値圏でクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前経路なしに変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月16日	08:50	日 GDP(前期比/前年比)・速報	3Q 5%/21.4%	4.4%/18.9%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	10月 6.9%	6.7%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	10月 4.3%	5.0%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	9月 3.9%/-9%	-
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	11月 6.3	13.5

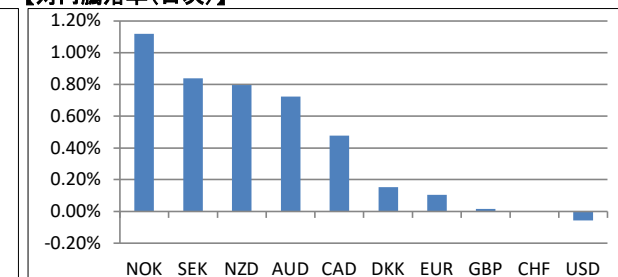
【本目の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
11月17日	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	10月	0.5%	1.9%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	10月	1.0%	-0.6%
	03:00	米 バウエルFRB議長 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.20-104.80	1.1800-1.1900	123.30-124.50

【マーケット・インプレッション】

昨晩のドル／円は、米バイオテクノロジー企業がコロナワクチンの94.5%の有効性を示した報道で105.13まで急騰する場面があったが、米NY連銀製造業景気指数が予想を下回り104円台に押し戻されている。改めて105円台の重さが再確認された格好で、本日もレンジ相場ながら下値トライのリスクを意識したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		9	12